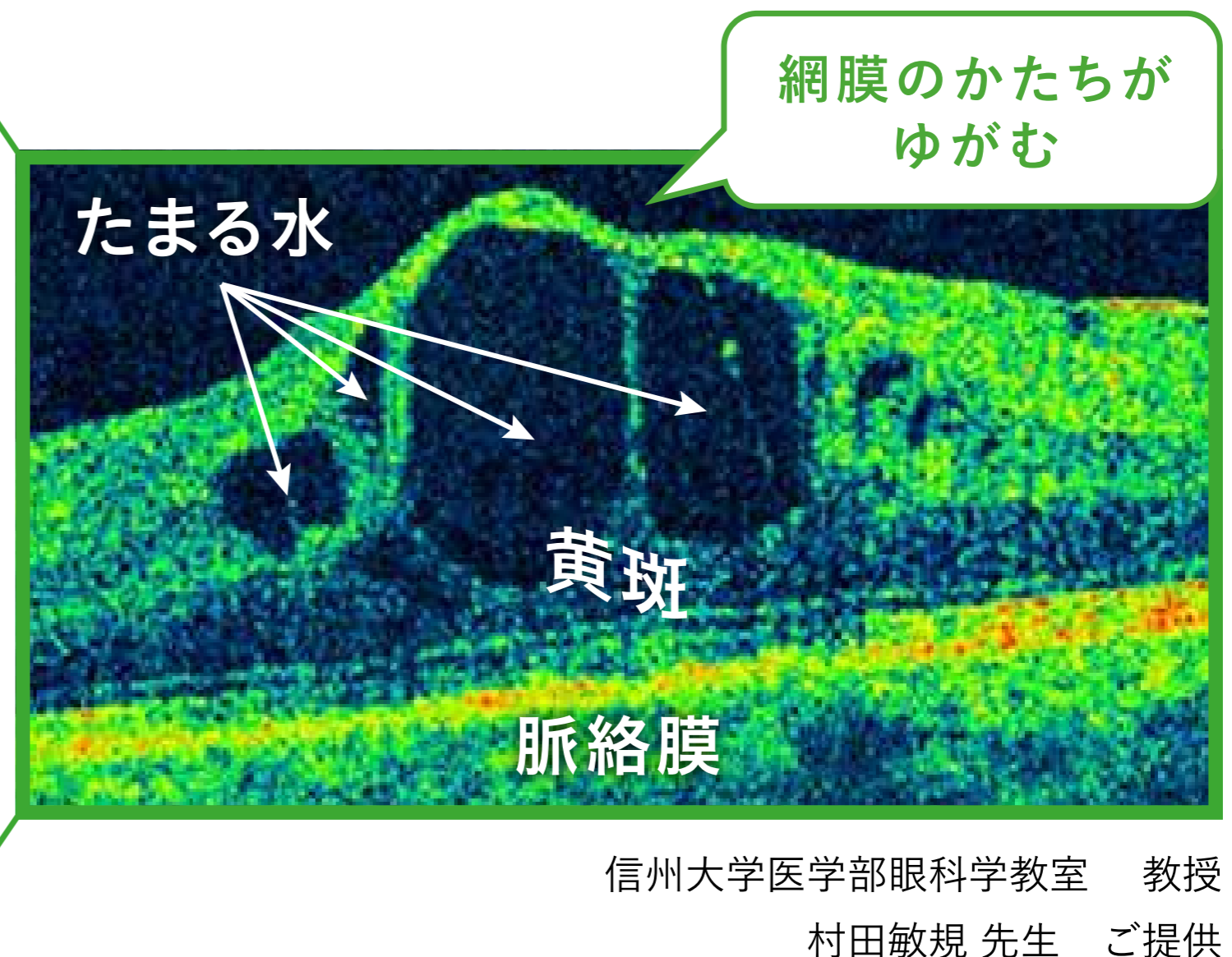
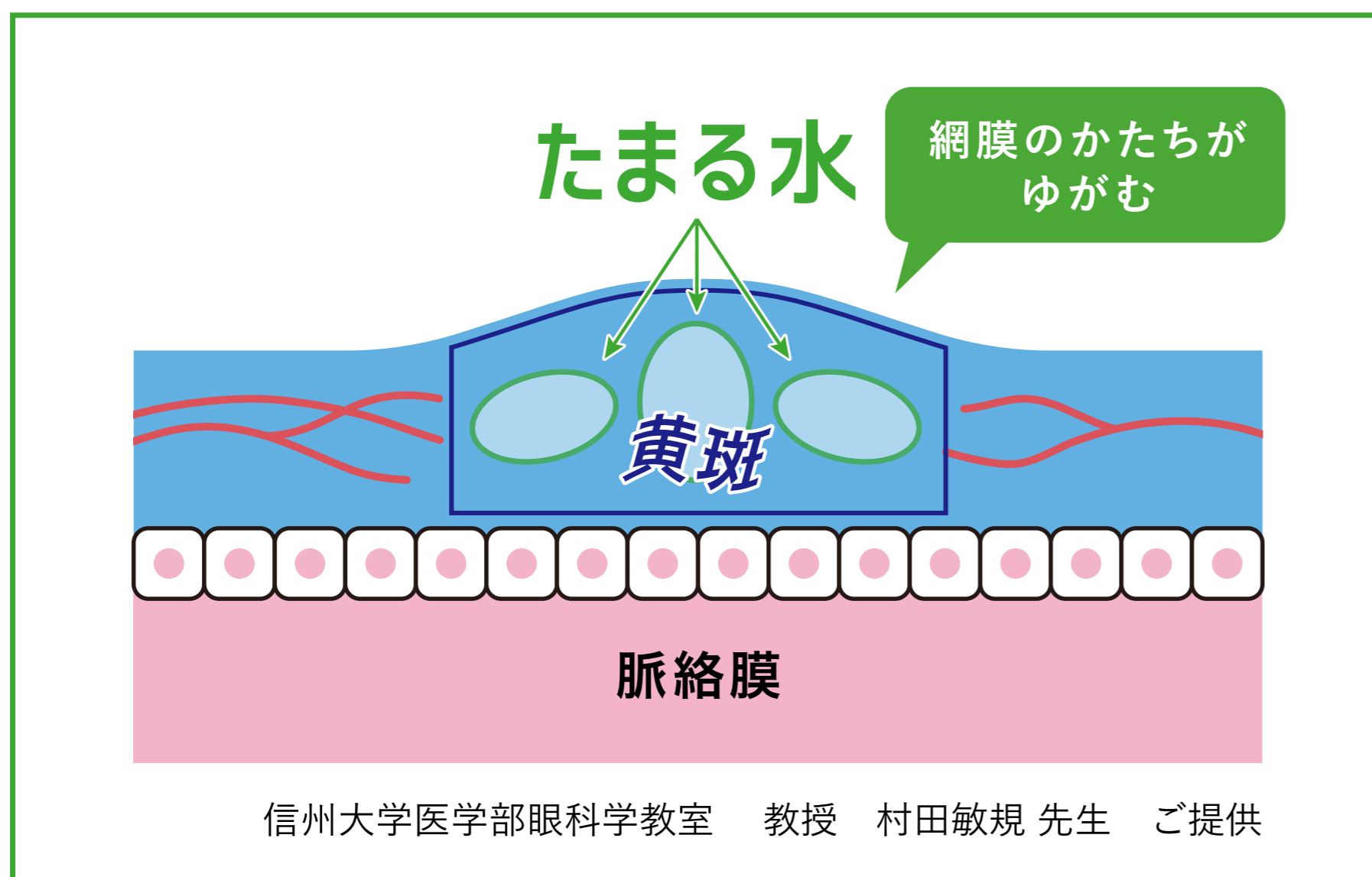


# 「たまる水」「網膜のかたちの変化」メモ

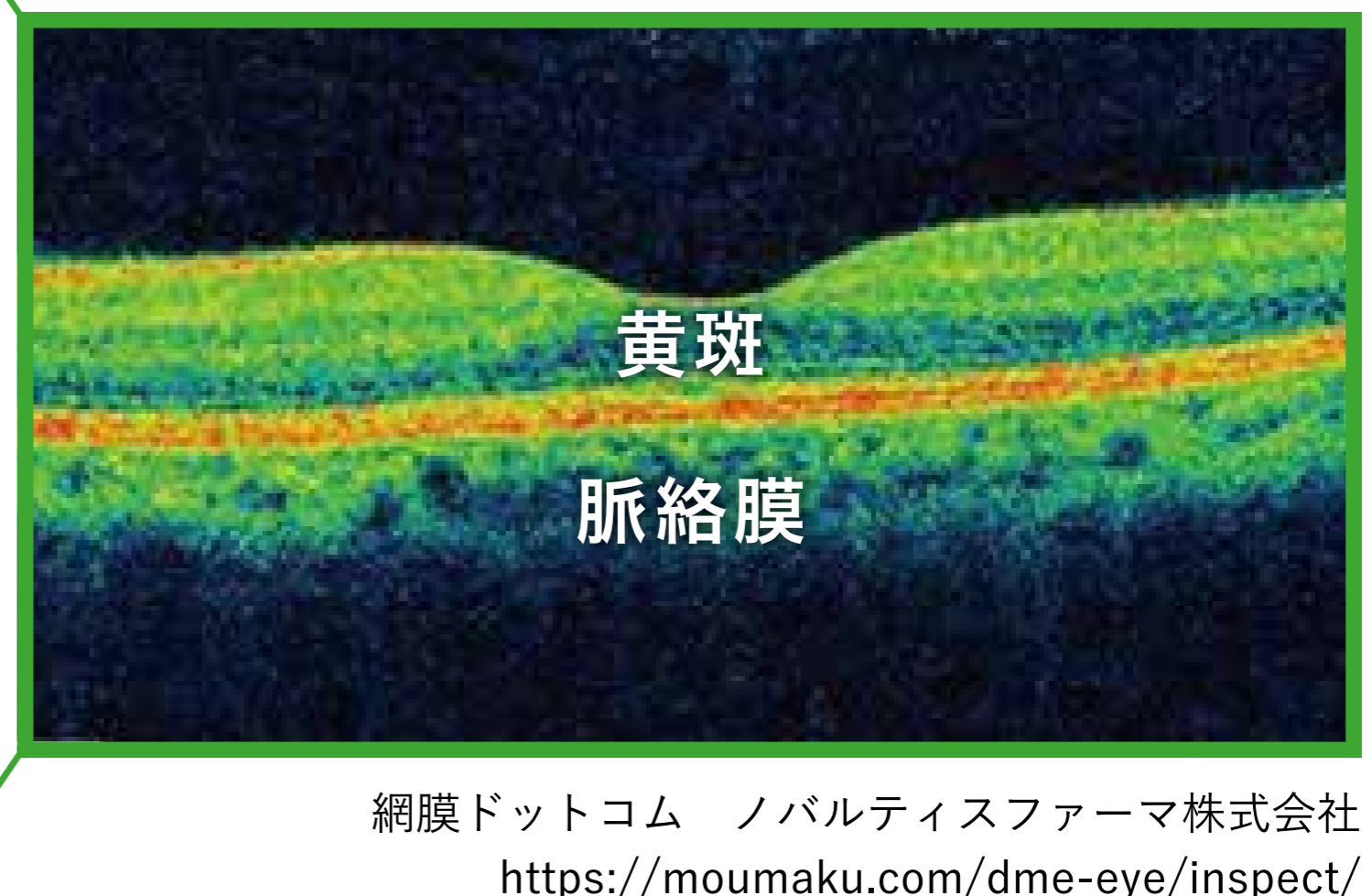
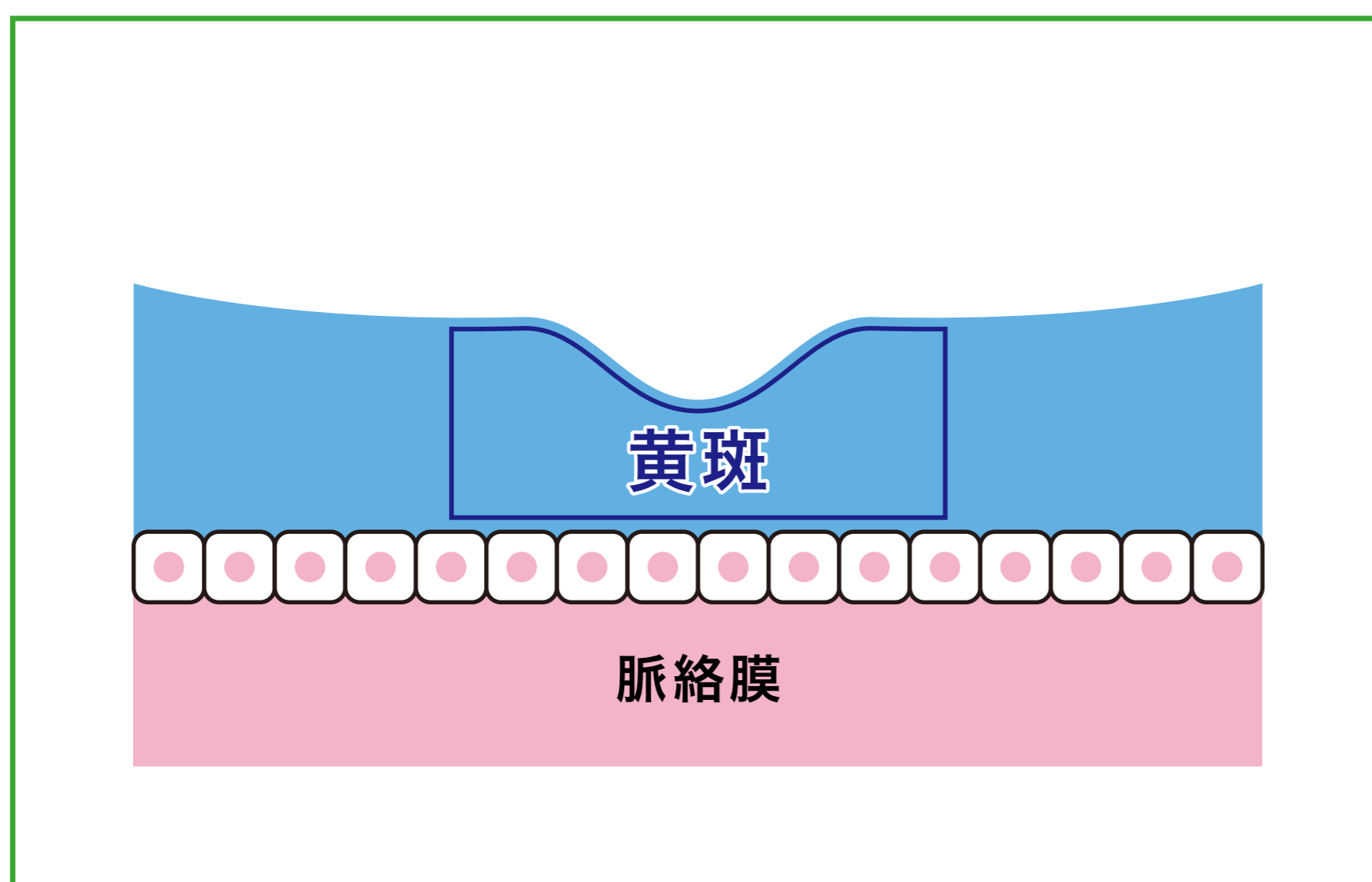
検査の結果説明を受けた後や診察の最後に  
眼科医にこのように質問してみましょう

- 「たまる水」について、いま質問してもよろしいでしょうか？
- 私の眼の奥には「たまる水」がありますか？
- 「たまる水」のせいで、網膜のかたちが変わっていますか？
- 網膜のかたちが変わってしまうとどうなるのですか？
- 「たまる水」を減らすには、どんな治療がありますか？
- 治療した後、網膜のかたちは元に戻りつつありますか？

【「たまる水」がある状態（嚢胞様黄斑浮腫を例に）】



【「たまる水」がない状態（正常）】



※治療の効果には個人差があります

糖尿病黄斑浮腫では、血管などから漏れ出した液体が黄斑で「むくみ」、すなわち「たまる水」を作ってしまいます。その「たまる水」が網膜のかたちもゆがめてしまいます。

治療では、「たまる水」を作ってしまう新生血管をおさえこむことで「たまる水」を減らし、網膜のかたちも改善した状態を長く保つことがポイントになります。

右の二次元コードからWEBサイトをご確認いただけます。



二次元コード